令和5年（２０２３年）4月

令和５年度　学校経営方針（案）

明石市立大久保小学校長

１　学校教育目標

未来を生き抜く力の育成

予測不能な未来を自分の力で切り拓いていくために、社会を創造する一員としての自覚を持ち、学校での学びを活かし、直面する課題を解決していく資質・能力を育成する。

「力」は、「課題解決力」「創造力」「協力」「忍耐力」また、いわゆる「育成すべき資質・能力」を表す。

２　めざす児童像

（１）よく学び考え合う子ども
（２）友だちと支え合う子ども
（３）体と心を鍛え合う子ども

３　学校経営の重点

「子どもを真ん中において」　　※判断の基準「子どもにとってどうか」

（１） 子どもたちが学校に来ることを楽しみに思える学校
・互いに思いやりの心を持つ良好な人間関係の構築
・いじめのない学校、不登校の解消

（２） 特別支援教育の充実
・個に応じた指導
・「チーム」による取り組み

（３） 凡事徹底
・あいさつ、そうじ、時間を守る　　※教師が見本、繰り返し粘り強い指導の徹底

（４） 保護者・地域との連携
・ともに子どもを育てる意識で（学校と家庭の役割の明確化）
・「学校運営協議会」との連携強化

（５） 学力向上
・個の学力を把握したうえでのそれぞれのレベルアップ
・思考力・判断力と知識・技能のバランスの取れた学力の向上を図る

（６） 校内研究・研修の充実
・グローバル化、情報化への対応
（主体的・対話的で深い学び　ICT 活用等）
・校内研究・研修の充実と工夫
・若手教職員の実践的指導力の向上

（７）　働きがいのある職場環境づくり
・互いの人権を尊重し合い、責任感を持って仕事に取り組む組織体制の構築
・教職員の勤務時間の適正化　　時間を意識し、優先順位の高い仕事から
子どもたちと向き合う時間の確保
定時退勤日（リフレッシュデー）、ノー会議デー